

問1 豊臣秀吉が全国の大名に対し、互いに領地争いをすることを禁じた法令を何という？

1. 喧嘩停止令 2. 刀狩令 3. 総無事令 4. 兵農分離

問2 16世紀のドイツで、カトリック教会が販売していた、罪が許されるという証書を何という？

1. 贖有状 2. 聖職売買 3. 異端審問 4. 免罪符

問3 アフリカ大陸の南端に位置し、大航海時代の探検家たちがインドを目指す際に通過した岬を何という？

1. 喜望峰 2. マゼラン海峡 3. スエズ運河 4. パナマ運河

問4 豊臣秀吉が1590年に征伐し、全国統一を達成する最後の決め手となった関東の大名家を何という？

1. 伊達氏 2. 北条氏 3. 大友氏 4. 島津氏

問5 安土桃山時代に活躍し、豪華で力強い作品として『唐獅子図屏風』などを描いた絵師は誰？

1. 狩野山楽 2. 千利休 3. 長谷川等伯 4. 狩野永徳

問6 安土桃山時代において、支配者の富と権力を内外に示すために豪華な装飾が施された建築物を何という？

1. 書院造 2. 茶室 3. 城郭 4. 寝殿造

問7 16世紀半ば、日本にキリスト教を伝えたフランシスコ・ザビエルなどが所属していたカトリック教団を何という？

1. フランシスコ会 2. イエズス会 3. ドミニコ会 4. ベネディクト会

問8 ヨーロッパ諸国が新しい航路を開き、海外進出が活発になった時代を何という？

1. 大航海時代 2. 宗教改革 3. 産業革命 4. 市民革命

問9 宗教改革において、信仰の唯一の基準として、その教えに立ち返ることを人々に訴えた書物を何という？

1. 免罪符 2. 聖書 3. 教皇勅書 4. 賛美歌

問10 朝鮮出兵の際、日本に連れてこられ、九州地方を中心に有田焼などの優れた焼き物作りを始めた人々を何という？

1. 彫刻家 2. 茶人 3. 陶工 4. 絵師

問11 織田信長や豊臣秀吉の時代に、大名や豪商の富を背景に栄えた文化を何という？

1. 桃山文化 2. 天平文化 3. 北山文化 4. 元禄文化

問12 検地によって解体された、中世からの複雑な土地制度を何という？

1. 班田収授法 2. 封建制度 3. 律令制度 4. 荘園制度

問13 安土桃山時代にヨーロッパから伝わった技術により、国内で普及が進んだ学問の分野を何という？

1. 西洋医学 2. 天文学 3. 地理学 4. 蘭学

問14 安土桃山時代から江戸時代にかけて、日本とポルトガルやスペインなどとの間で行われていた貿易を何という？

1. 日宋貿易 2. 南蛮貿易 3. 朱印船貿易 4. 勘合貿易

問15 城郭の内部の壁や襖（ふすま）を飾るために制作された、金箔を多用した豪華な絵画を何という？

1. 浮世絵 2. 絵巻物 3. 障壁画 4. 水墨画

問16 マゼラン艦隊が世界一周の航海に出発した年はいつ？

1. 1492年 2. 1522年 3. 1498年 4. 1519年

答え合わせ・解説

問1	答え 3 総無事令	秀吉は、自らが天下人であることを内外に認めさせるため、武力で解決することを制限しました。総無事令は、大名間の領地争いを禁止し、違反した者は秀吉の敵と見なすという厳しい内容でした。この法令により、全国の領土問題は秀吉の裁定に委ねられるようになり、平和な近世社会を築くための強力な統治手段となりました。
問2	答え 4 免罪符	ドイツのルターは、信仰の救いは神の慈悲によるものであり、金銭で罪が許されるとする教会のあり方を強く批判しました。この免罪符への疑問が宗教改革の直接のきっかけとなりました。
問3	答え 1 喜望峰	1488年にポルトガルのディアスがこの岬に到達したことで、アフリカ南端の通過が可能であることが証明されました。その後、バスコ・ダ・ガマがここを通りインドへ到達したため、「希望に満ちた岬」として喜望峰と名付けられました。
問4	答え 2 北条氏	豊臣秀吉は天下統一を目指し、全国の名を従わせていきました。1590年、小田原城を拠点に勢力を誇っていた北条氏を討つために大軍を派遣しました。この小田原攻めにより北条氏が滅亡したことで、秀吉による実質的な全国統一が達成されました。この出来事は、戦国時代が名実ともに終わりを告げた象徴的な出来事として歴史に記録されています。
問5	答え 4 狩野永徳	狩野永徳は、桃山時代の豪壮な気風を表現する代表的な絵師です。彼は『唐獅子図屏風』や城の障壁画など、金箔を背景に大きなモチーフを描く独特の作風を確立し、当時の権力者の屋敷や城を豪華に彩りました。
問6	答え 3 城郭	安土桃山時代の城郭は、高い石垣や天守閣を備えた壮大な建築物であり、内部には金箔を貼った障壁画などが飾られました。豊臣秀吉の大坂城などが代表的で、当時の高い建築技術や芸術性を伝えています。
問7	答え 2 イエズス会	16世紀、大航海時代を経て欧州から宣教師たちが日本へ訪れました。彼らが所属していたイエズス会は、キリスト教の布教を積極的に行いました。その活動は、キリスト教の普及だけでなく、南蛮貿易の窓口ともなりました。のちに豊臣秀吉によるバテレン追放令などの弾圧を受けますが、当時の日本と西洋の文化・経済交流において多大な影響を与えました。
問8	答え 1 大航海時代	羅針盤の改良や造船技術の向上を背景に、ポルトガルやスペインの船乗りたちが喜望峰経由や西回り航路を開拓しました。これにより、遠く離れた地域間での直接貿易が可能になり、キリスト教の布教も世界規模で拡大しました。
問9	答え 2 聖書	ルターやカルバンは、信仰の根源は教皇の教えではなく「聖書」にあると説きました。この主張により、一般の人々が聖書を読み、自分たちで教えを解釈する動きが広まり、印刷技術の発達によって翻訳された聖書が広く普及しました。
問10	答え 3 陶工	特に九州の大名たちは彼らを保護し、磁器の原料となる陶石を探させました。その結果、佐賀県の有田などで磁器の生産が始まり、後の有田焼や伊万里焼といった世界的に有名な日本の陶磁器ブランドの基礎が築かれました。
問11	答え 1 桃山文化	桃山文化は、大名や新興の豪商の財力を背景に、極めて華やかで壮大なのが特徴です。代表例として姫路城などの城郭建築、狩野派による障壁画、千利休が完成させた茶の湯などがあります。
問12	答え 4 荘園制度	豊臣秀吉は、こうした古い階層的な土地所有関係を否定しました。土地ごとに耕作する農民一人を名主（なぬし）として登録し、その農民が年貢を納める責任を持つ「一地一作人」の原則を打ち立てました。これにより、貴族や寺社の特権的な収益は失われました。
問13	答え 1 西洋医学	当時、活版印刷術の伝来により、これまで書写によって伝わっていた知識が、本として大量に流通できるようになりました。西洋医学の知識もその一つで、宣教師たちによって紹介された医学書や解剖の知識が普及のきっかけとなりました。これらは日本独自の医療観に大きな刺激を与えました。
問14	答え 2 南蛮貿易	日本は銀や銅を輸出し、代わりに鉄砲、火薬、生糸、キリスト教などを輸入しました。特に石見銀山などで産出された銀は世界的に高く評価され、日本は世界有数の銀の生産国として国際的な経済ネットワークに組み込まれました。この貿易によって西洋文化が急速に流入し、当時の生活や技術に大きな影響を与えました。
問15	答え 3 障壁画	障壁画は、襖や壁に描かれるため空間と一体化しており、当時の豪華な建築に欠かせない存在でした。金箔を多用して光を反射させることで、薄暗い部屋を明るくし、権力者の威厳を際立たせる効果がありました。代表例として狩野永徳の作品などが有名です。
問16	答え 4 1519年	1519年9月、マゼランはスペイン王カルロス1世の支援を受けて、5隻の船と約270名の船員を率いて出航しました。大西洋を渡り、南アメリカ大陸を迂回して広大な太平洋を横断するという、当時の技術では極めて困難な挑戦でした。